Comments for A~K Team

2019.07.04　前佛

<For A>

・“キャンパス・ナビ” サービスの告知法は？⇒Web(HP)ページを開設？
・ユーザの要望に合った “ナビ・コンテンツ” の作り込みは如何に？
　⇒google street + α ？
・“キャンパス・ナビ” の運用は如何に？
・本館玄関入口（左側）に google street 360° を使った学内案内が電子掲示板に表示されています。観て下さい。

<For B>

・“お誕生日盛上げシステム” の構築、進捗具合は？⇒（グラス型コントローラ）＋（ＡＲマーカ情報取得）＋映像投影(Unity 活用)の立上げ
・“盛り上がり度” の評価法は如何？⇒当該サービスの価値に繋がる？
・ユーザのレスポンス度合いを評価法に活用出来ますか？

<For C>

・学食（東側）の実態（利用側、提供側、管理運営側）を把握していますか？
・i-CCD PJ での過去の “学食混雑解消” 取組を調べましたか？

<For D>

・“病院待ち時間減少システム”、病院側ニーズと患者側ニーズを同一システムで対応できるのですか？

<For E>

・対象ユーザ/利用状況が具体的に設定してきた様ですので、当該システムを試作するための（システム/デバイス）見積もりを作って見ては？

<For F>

・“小６に歴史に興味を持って貰う”
　⇒・歴史コンテンツを如何に選定するかが一つのポイント
　　・小６への見せ方/双方向性は？
　　・“補助教材” と位置付けるなら、教員にも受け入れやすいものになっていますか？

<For G>

- 考えた“音声活用視覚障害者支援システム”の具体的（試作）見積もりも検討して見ては？
- ステークホルダー分析/“競合”分析もして、自分らの優位性（特長）/差別性に留意してください。

<For H>

- 当該システムを学内の特定箇所を“実証試験”箇所として試作して見ては如何？⇒この場合、事前に大学側に話をし、許可を貰う必要が有ります。
- ユーザの（利用・使用）意見を旨く収集して、改善に繋げる事も必要でしょう。

<For I>

- 感圧/光/音/振動を組合わせたシステムは、“ホーム転落防止・予防”以外に“非常路誘導”、“視覚障害者道路誘導”等に適用できそうですね。
- 感圧マット・センサーは色々なタイプが商品化されていますね。

<For J>

- “食材管理サービス”のユーザーは、主婦等ですが、食材情報を提供してくれるのは誰/何処ですか？（スーパーマーケット？）
- ステークホルダー分析をしっかりして、各ホルダーに取ってメリット（Win-Win）のある提供サービスにしてください。

<For K>

- “臨場感の溢れるライブ・ビューイング”サービスの提供は、ユーザーが（ビューイング）会場に居るか、或いは、（極端なケースとして）個人・自宅に居るかによって、サービス形態が異なってくると思います。
- 貴チームは、前者を想定している様ですが、（過去のライブビューイングのトライアルを観てもわかりますが）実現性は（スケール、金から）非常に難しいのでは？